

# 声を届ける。 県政をただす。

## 藤原ますえいがいる。

**略歴** 1956年、岩手県岩泉町生まれ。東北学院大学工学部応用物理学科卒。26歳で多賀城市議に初当選。2019年まで市議9期。議会運営委員長、副議長、党市議団長などを歴任。多賀城市留ヶ谷在住。多賀城小学校PTA会長、留ヶ谷育成会会長などを歴任。



小・中学校  
学校給食無料に  
県で1/2補助。予算の0.5%で、  
できる。

日本一高い  
水道料金値下げ  
再公営化を

漁業、農業の振興  
3分の1に減らされた農林水産  
業予算を増額。

砂押川、勿来川  
遊水地の土砂撤去

多賀城創建  
1300年事業応援  
国府厨印の県文化財指定を

ジェンダー平等推進  
選択的夫婦別姓制度を  
男女の賃金格差是正

東北一の財政力  
1兆円をくらしにいかす  
宮城県的一般会計予算をくらしのために。

税金の使い方を見直す  
仙台市のJR貨物移転と広域防災拠点に400億円  
以上？ JR貨物にも費用負担を求める。

## 行動力

- 仙台港の油漏れ事故で、七ヶ浜の海苔を守れと、まっ先に県に申し入れ。
- 勿来川遊水地の土砂撤去を早急に！ 県へ申し入れいよいよ着手へ。

## 提案力

- こども医療費無料化の拡充の条例など、多賀城市議会で議員提案したのは藤原ますえいさんだけ。
- 光化学スモッグの原因物質が基準値以上に検出されたことから「常時大気観測局を」と県へ要望。

## この力を今度は県政で

日本共産党

2023年9月号外  
発行：新みやぎ社 仙台市青葉区一番町1丁目12-25 ☎022(267)1511  
藤原ますえいさんの活動や見解を紹介します。



同じ2人では変わらない!

# 県議会を 変える

くらしと地域のために  
県にも国にも声をあげる。

## ●県営住宅なくすな! 建て替え計画の作成を

県は、県営八幡住宅を皮切りに、県内すべての県営住宅をなくす計画です。  
「こんな計画はストップを」——声をあげる県議が必要です。

## ●マイナ保険証やめよ ●インボイス制度は 中止・延期を

自民党や公明党は国会で保険証廃止に賛成。自・公多数の県議会では、マイナ保険証やインボイス中止の意見書案が否決に。  
くらしを守るために、県にも国にもモノ言える藤原ますえいが今こそ必要です。

## ●沿岸漁業の振興で 水産物の安定供給を

沿岸・小型漁業の経営危機には、水産物の輸入自由化や漁業法改悪など国の経済・水産政策に重大な責任があります。小規模・沿岸漁業者と沖合漁業者が互いに尊重しあい、持続可能な水産業を——多賀城・七ヶ浜から声をあげます。

ALPS処理水

## ●汚染水の放出中止を

海洋放出やめて「大型タンク貯留案」や「モルタル固化処分案」など、放射性物質の海洋放出を回避するな検討と対策を。女川原発再稼働を認めた知事、再稼働推進の請願に賛成した県議ばかりではないのでしょうか。言うべきことははっきり言う藤原ますえいさんの出番です。

## ●くらし破壊の 大軍拡ノー ●女川原発再稼働ノー

## 党派を超えて こんどは 藤原ますえい



坂総合病院  
内科医師  
宮沼弘明さん

村井知事は、県立病院や県営住宅の再編・縮小を狙っています。藤原候補を送り出し、県民に冷たい県政を転換させましょう。



みやぎ東部健康福祉  
友の会会長  
浅野宣充さん

仙台港の油漏れ事故の際、真っ先に駆けつけたのが藤原さんでした。県政での活躍を期待します。



新日本婦人の会  
多賀城支部長  
龍淵和佳子さん

学校給食無償化を全県に広げるために藤原さんに期待します。



多賀城市議  
藤原ますえいさん

藤原さんの実力は36年の市議活動で実証済みです。県政での活躍を期待しています。

地域を愛する

郷土史家として出版した本は5冊。  
出版祝賀会には党派を超えた方々が参加しました。

スポーツマン

ソフトボールの多賀城選抜チームのレギュラー。  
全国大会5回、ねんりんピックに2回出場しました。

日本共産党